

防犯パトロール隊

**美田バスタークラブ
10年の歩み**

美田自治会

1. 美田自治会の活動方針

～明るく・楽しく そして安全に
安心して暮らせる町～

- 全員参加の自治会（600世帯）
- 犯罪ゼロの町
- 孤独死、災害死 ゼロの町

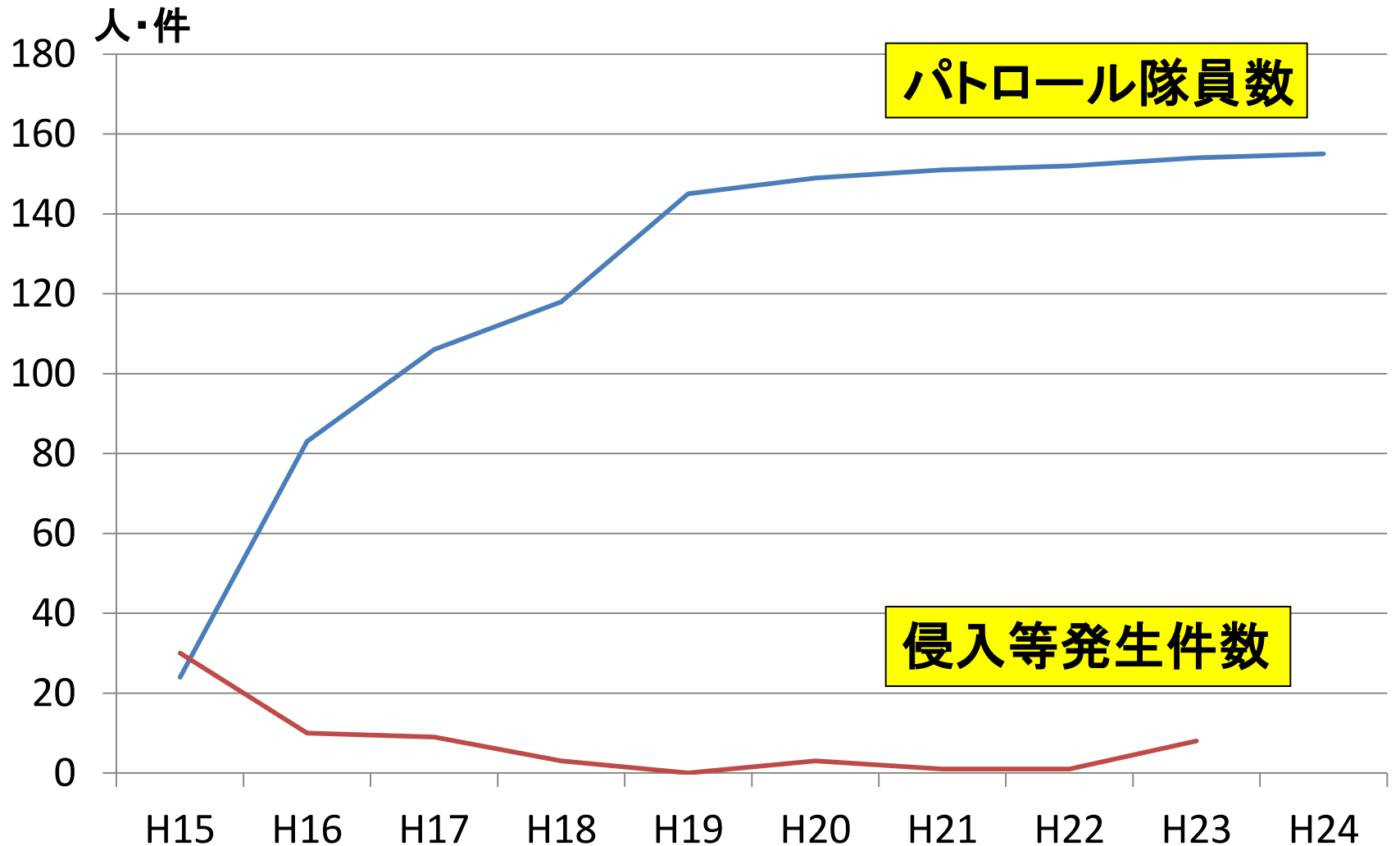
2. 美田バスタークラブの発足

- 防犯パトロール隊発足の背景
- 当時は美田の侵入盗の被害は多発
(年間 約30件)
- H15年8月に結成、発足

「自分たちの町は自分たちで守る」

を合言葉に 当初24名でスタート

3. バスター隊員数と防犯効果



4. ひと声挨拶運動

H16年より実施
標語200ヶ所に掲示



5. 防犯・防災フェスティバル開催

平成17年5月
参加者 800名



美田バスタークラブ

6. 歳末夜間パトロールの実施



H17年12月末より実施
参加者 80~100名



美田バスタークラブ

7.警察官同行パトロール実施



H18年12月より毎年実施



美田バスタークラブ

8. 美田バスタークラブ5周年記念式典



9. 防犯パトロール隊活動事例発表会

防犯パトロール隊活動事例発表会

～みんなが集う自主防犯のステージ～

H19年8月
流山市、柏市合同
於：県民プラザ



2007.08.28

美田バスタークラブ

10. 柏市近隣自治会と合同パトロール



H19年スタート 柏市西柏台第2町会
柏ハイライズ、シティプラス柏



美田バスタークラブ

11.バスタークラブニュースを発行 I

H21年4月1号から
H22年1月4号まで発行

美田バスタークラブニュース

編集委員
久保博文(3班)
鎌田素明(8班)
吉久孝政[15班]

No. 3
平成21年10月10日
安心町づくり部

発行に当たって



この度、発足6年目により「美田バスター会員一同喜びを分かち合い、美田自治会にとっ効果をはじめとして貢献しています。地域を良くしようと欠かすことが出来なを越し、地域内を毎日連続ゼロ」の記録を

No. 1
平成21年4月15日
安心町づくり部

消防長ご挨拶



美田バスタークラブニュースの発刊にあたり、ご挨拶申し上げます。美田自治会並びに美田バスタークラブの皆様方には、日頃から消防行政にご理解とご支援を頂いておりますことに心からお礼を申し上げます。また、皆様方には「自分たちの町は自分たちで守る」のスローガンのもと、日々地域の防犯、防災、防災、環境美化等コミュニティ活動に幅広く活動されていることに心から敬意を表するとともに感謝申し上げます。私ども消防としましても、つくばエクスプレス開通以来、大型店舗の進出、高層建築物や人口の増加等環境の変化に対応する消防力の充実強化に向け、本年4月1日に従来の2消防署2分署の体制を4消防署体制としました。これからも一層地域と密着した消防業務の推進に努めてまいりたいと考えています。今後も多様化する災害への対応に取り組みますが、救急車の適正利用の推進、住宅用火災警報器の設置推進等多くの課題があります。市民の皆様のご協力を頂きながら災害の少ない「安心して安全に暮らせる環境作り」に努めてまいりたいと考えておりますので、ご協力の程よろしくお願ひ申し上げます。結びに、美田バスタークラブのますますのご発展と隊員の皆様方のご活躍を心からお祈り申し上げます。

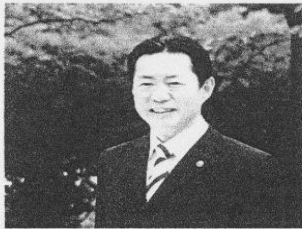
流山市消防長 大越 一夫

美田バスタークラブニュース発刊にあたり

平成21年10月

井崎市長ご挨拶

No. 2
平成21年7月15日
安心町づくり部



美田バスタークラブ。平成15年8月31日に24人の隊員の方々による隊員の方々によるニティー活動等幅広くとります。流山市での犯罪発生向にあり、平成20年はバスタークラブを始め、物と考えると、毎日、地域内の昼夜施、防犯講習会の開いた近隣自治会との合同パトロール実施等、様々な活躍に感嘆?安全で安心な住みよいまち流山を目指し、引続きより一層の!よろしくお願ひ申し上げます。結びに、美田バスタークラブの今後のますますのご発展と隊

流山警察署長ご挨拶



新年あけましておめでとうございます。美田自治会および美田バスタークラブの皆様には、平素から警察業務各般に亘りご理解とご支援をいただき、厚く御礼申し上げます。さて、昨年の9月に着任して以来、流山管内を回らせていただいておりますが、第一印象は、「防犯意識の高いまち」であります。ところで、これまでの経験上、鉄道沿線の住宅街は、空き巣や忍び込みなどの侵入盗犯の発生が多く見られ、皆様の地域も頻りに狙われた時期があったのではないかと推察いたします。警察もパトロールを続けておりますが、限界があり、美田バスタークラブのような自主防犯活動が是非とも必要であります。犯行場所を歩いて物色中に、「こんにちは」とわざと声をかけられた泥棒は、「この辺は、やめるか…」となる訳です。また、非行少年からも知らない警察官よりは、地元のうるさい親父たちから名前を呼ばれるのをたいへん苦手として

No. 4
平成22年1月15日
安心町づくり部

平成22年1月

13.新聞配達員のバスター自主入隊



H23年10月
青木新聞店員
バスター隊員へ
自主入隊,
朝刊:2:30~3:30
夕刊:4:00~15:00

青木隊員

北川隊員

14. 隊員向けAED講習会を開催



H23年12月実施
救急救命講習会 参加者20名
今後は毎年開催予定



美田バスタークラブ

15.美田バスタークラブの10年の歩み I

- H15年 バスタークラブ発足
- H16年 ひと声挨拶運動
- H18年 防犯・防災フェスティバル開催
- H18年 警察官と合同パトロール開始
- H19年 バスタークラブ5周年記念式典開催
防犯パトロール隊活動事例発表会
柏市自治会と合同パトロール開始

16.美田バスタークラブの10年の歩みⅡ

- H21年 美田バスタークラブニュース発行
(24年10月 現在 13号発行済)
- H23年 隊員対象のAED講習会実施
(20名参加)
- H24年 美田バスタークラブ10周年記念
式典開催

17. 今後の課題

- 更なる防犯意識の向上
- パトロール活動と見守り活動の融合
- 高齢化に対応したパトロール活動
- 若年層の隊員参加へ積極勧誘
- 地域の空き家、空き地特別対策